

# 森林・山村多面的機能発揮対策交付金の活動中の事故発生状況

年月日	受傷状況
R1.7.21	伐採作業中、倒木の下敷きとなり被災。頭蓋骨骨折、脳挫傷、肺気胸。事故5日後事故に起因したとみられる多臓器不全で死亡。
R1.10.31	伐採木の集積作業中につまずき、勾配約30度の斜面を約28m滑落し被災。頸椎を損傷し手術。事故後約2月後に死亡。
R2.7.9	侵入竹伐採作業中に足元が滑って転倒し、斜面途中の石に腰部をぶつけ被災。頸椎剥離骨折。
R2.8.5	勾配約45度の斜面で除伐作業中に左足に伐採した木が当たり被災。頸椎骨折。
R2.10.29	作業道の開設作業中、バックホウが谷に転落し、バックホウから投げ出された状態で発見され死亡。
R3.7.17	伐り捨て間伐の伐倒木の玉切り作業中、玉切り直後に材が跳ねて左足に激突し被災。左足脛骨骨折、左大腿骨剥離骨折。
R3.8.8	枯れ木を伐倒しようとしたところ、伐倒方向を誤り伐倒方向を制御するためにウインチを操作していた同僚に伐倒木が衝突し被災。左鎖骨及び左腕を骨折し手術。
R3.11.21	倒木の処理中に下敷きになり被災。背骨破裂骨折により脊髄を損傷し手術。
R4.9.26	かかり木処理中、想定した伐倒方向とは違う方向に木が倒れ、同僚の右足首が木の下敷きとなり骨折し手術。
R4.9.28	枯木の伐倒作業中、隣接木に倒れかかり、当該枯木の幹を押し倒そうとしたところ、幹上部が折れて落下し、背中を骨折。

注) 令和元年度から令和4年度の過去4年間における死亡事故等の重大な事故。